

# インフォメーションディスプレイ Vol.33



中部電力株式会社 販売本部  
法人営業部ソリューショングループ  
課長代理

白鳥 茂人 様



ユーハイム中日店  
料理長

門内 章紀 様

## ザ・プロフェッショナル キッチン スタジオ 様

名古屋市の栄地区にある「中日ビル」。中部電力様は、中日ビルの1階にある「ユーハイム中日店」の一角に、業務用電化厨房のPR施設「ザ・プロフェッショナル キッチン スタジオ」を開設されました。  
(株)ユーハイム様とのコラボレーションにより、実際の飲食店内に設置するという、これまでになかった電化厨房の新しいPR施設です。



所在地：愛知県名古屋市



**実演を映すカメラ、説明用のデータなど、ソースはたくさん。  
液晶ディスプレイを導入してよかったです。**

PN-525  
1台導入

**名** 古屋市の繁華街、栄地区にある「中日ビル」の一階にある、バームクーヘンで有名な「ユーハイム中日店」。その一角に今年の2月28日にオープンされたのが、中部電力様が運営される業務用電化調理器のPR施設「ザ・プロフェッショナル キッチン スタジオ」です。実際に営業している店舗の中に開設されるという、日本でも唯一の形態で運営されており、電化厨房を使った調理実演や体験、プロの料理人によるデモンストレーションや実技指導などが行われています。このグローバルスタンダードの電化厨房施設に設置されたインフォメーションディスプレイは、パソコンで作った資料や、実際に調理している手元の映像の表示用として活躍しています。

キッチンの横に設置された  
インフォメーションディスプレイ。



## 導入時の評価ポイント

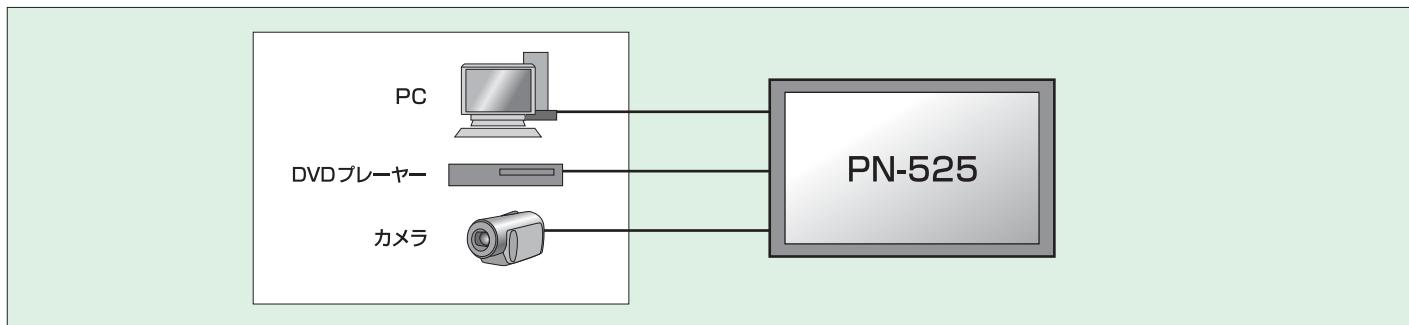
■ たくさんの文字情報も鮮明に表示できる  
**フルスペックハイビジョン(1,920×1,080画素)の高解像度**

■ 明るい場所でも反射や映り込みが少ない  
**ASV低反射ブラックTFT液晶**

■ どんな角度からも見やすい  
**上下左右176°の広視野角**

■ パソコンのデータも、AV映像もきれいに映し出される  
**美麗な液晶画面**

### ■ システム概略図



### 導入の経緯

**映し出す素材は多種多様。  
最初からインフォメーションディスプレイに決めていました。**

「ザ・プロフェッショナル キッチン スタジオ」様は全国でも珍しい、実際に営業されている店舗内に開設された中部電力様のPR施設。この施設はドイツ由来の菓子店「ユーハイム」様とのコラボレーションから生まれました。この施設は、実際に電化厨房機器の導入を考えられている飲食店様へのプレゼンテーションや、プロの料理人の方・一般の方を招いたセミナーなどを開催しています。これらセミナーでは、説明用PowerPoint®のデータや施設紹介のDVD、講師シェフの方

の手元をライブ映像で映し出す必要があるため、「ソースの違ういろいろな映像を映すことができる」かつ「多人数の受講者が同時に見る事ができる大きさと見易さ」の条件を満たす「PN-525」の導入が決定されました。

DVDやライブ映像を映し出す、  
インフォメーションディスプレイ



### 導入後の感想

**来場されるお客様はもとより、  
講師の方にも非常に使いやすいと評判です。**

「ディスプレイがあつてよかったです」とアンケート結果には出ています。」と白鳥様。いろいろな情報が表示できるディスプレイがあることで、来場者の方の理解度も深まるようです。続いて「来場されたお客様はもとより、講師の方にも非常に使いやすいと評判です。」とも話されました。「資料を見やすく表示できるので説明がしやすく、ゆえにセミナーなどの時間が短くなるというメリットも生まれています。」と、おっしゃいます。また「食べ物をおいしく表示できるのも、液晶ならでは」と、インフォメーションディスプレイの品質に満足いただいているようです。



実際のセミナー風景。

料理の映像も、シズル感たっぷりに表示する。

### 今後の展開予定

**スタジオ内にもう一台。  
バックヤードにも導入したいです。**

「お客様からは(カウンター右側に)もう一つ追加してほしいとお聞きしています。」と白鳥様。合わせて運営上の観点から「オペレーションはバックヤードでやっていますので、メインのモニターに何が表示されて

いるか確認できるモニターがバックヤードに欲しいと思っています。」と話されました。省スペースのインフォメーションディスプレイなら、これらのご要望にもきっとお応えできることでしょう。



カウンターの右側にも設置をご希望されました。

### ●お問い合わせは

**シャープ株式会社**

情報通信事業本部 ビジネスソリューション事業部  
電話:(03)3260-8217 / (0743)55-6373

2008年5月発行